

— 総括表 —

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

<地域の現状>

- エリア全体の高齢化率が29.52% (令和3年3月末)と、区全体の21.6%と比べて高い。(エリア内でも高齢化率の差がある)
- 地域のボランティア団体も減少しており、担い手が不足している。
- 坂が多い丘陵地。エレベーターがない団地が多い。バス停まで遠く、交通が不便な地域がある。自治会館や集会所等、集まれる場が少ない地域がある。
- 移動や家事支援、つどいの場等、公的サービスでまかなえないものが増えている。
- 包括の相談ケースの中で独居高齢者(身寄り無し)増加8050問題等、複合的課題を抱えるケースが増加している。
- 高齢独居世帯率はエリアで15.69%、区は12.59%で区全体より高い。介護保険の認定率はエリアは16.31%、区は17.74%、区全体よりエリアは自立した人が多い。
- 様々な理由により引きこもり状態となっている方がいると思われるが、情報が入りにくい。情報が入ってもサポートする資源がないことがある。
- 障害手帳の取得者が増加してきている。地域との繋がる機会が少ない傾向にある。
- 青葉区の特徴として前期高齢者の認知症の割合が他の区と比較して多い。

<今後の方向性>

- 多職種で連携して支援ができる体制をつくる。
- 地域の課題やニーズを把握し、資源作りや担い手発掘・育成ができる仕組みをつくる。
- 高齢者が介護予防に向けた取組ができるようにしていく。
- ひきこもりや高齢者等、支援を受けいてる方を社会参加を目的として支援を受ける側から支援者側へ移行ができる取り組みを行う。

今年度の重点的な取組

新規	継続	— 具体的な取組内容 —
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	・障害機関と区とケアプラザの連絡会を実施し、課題の共有や資源開発について検討していく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	チームオレンジとして、区や区社協と連携しながら、地域住民に向け、ステップアップ研修を行い、認知症の理解をより深める事業を行う。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	・あおば支援学校と連携し、障害者への理解者増やすと共に、地域住民との交流の場を作る。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	8050問題への理解と支援が介入できるきっかけとなる事業として、ひきこもり・生きづらさを抱える人を対象にした相談窓口「すずき野庵」を定期開催し、幅広く相談を受け入れ、必要に応じて他機関と連携していく。

■ □ ボランティア掲示板や貸館利用団体説明会を実施し、自分や地域のために自主的に活躍する団体やボランティアを増やし、地域の担い手を発掘・育成をしていく。

◆ 事業報告・事業実績評価

□ 振り返り

・コロナ禍も3年目に入り、地域における様々な爪痕が顕わになった。地域での様々な行事等が引き続き中止となり、その結果、地域活動のノウハウ継承が困難になったことや、全体的な地域の活動量が低下した。

・一方で地域全体の高齢化の課題は進行しており、コロナ禍の影響もあり、孤立化やそれに伴うアルコールの問題などが組み合わさり個々の課題が複雑化した。

・すすき野地域ケアプラザでは、事業をオンライン化、ハイブリッド開催を推進するなど事業への参加へのハードルを下げる取組を行うとともに、高齢者へのラインやZOOM講座などを通じて、高齢者間の新たなコミュニケーション手段の普及に注力した。

・また、コロナ禍においても「新たな事を始めたい」「地域での活動を続けたい」という旺盛な意欲をお持ちの方々も非常に多く、こうした方々への支援や場づくりにも力を入れた。

・8050問題やヤングケアラーの問題などは地域ケアプラザとして直面する機会が増えていくと思われる。すすき野庵の取組を活かしながら、幅広い福祉保健の相談に対応していく予定である。

□ 区からのコメント

・高齢者や地域の支援者に、ICTの積極的な導入支援をしており、とても良いと思います。今後は企業とも連携して開催していけたら良いと思います。

・様々な分野の支援者と連携して各事業を実施され、地域の方々に対しても認識の差に関する課題をしっかりと整理してアプローチをしていただいていた。今後も地域のより良いネットワーク構築に貢献していただくようお願いします。

・ケアプラザ内で職種を超えて職員が一体となって活動されており、その連携が良い視点での気づき、積極的な事業運営に繋がっていると思います。引き続き、職員間の連携を大切にケアプラザの運営をお願いします。

・VR体験の取り組みや、講演会のアーカイブ配信など、普及啓発にも積極的に取り組みをしており、是非引き続き実施していただければと思います。

・介護予防普及啓発講座のYouTube配信など広く啓発する工夫をされており、良いと思います。視聴数が増えるような宣伝方法も工夫をしたらさらに良いと思います。

ゆったり体操部の取り組みは、とても良い視点での人材活用をされていると思います。ハマトレの\*地域人材の活用について一緒に考えていけたらと思います。

# 令和4年度横浜市すすき野地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

## 1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	地域包括支援センターにおいては、利用者より居宅介護支援事業所等の選定の相談を受けた場合は、利用者の意思を尊重しつつ、適切な情報提供の下に利用者適切な選択ができるように公正・中立な支援を行う。	毎月の職員会議において事故やヒヤリハットの情報を共有すると共に、毎日の開館、閉館時の設備点検にて不備による事故の発生を防止する。個人情報の保護については、マニュアルに基づき、適正な保管、授受、管理を行う。年1回の個人情報保護の研修に加え、毎月の職員会議にて注意喚起を行う。
実績	居宅介護支援事業所の選定にあたっては、ホームページを利用し、利用者の意思の尊重を第一に考えつつ、選択に資する情報提供を適切に行った。	サービス提供票など個人情報を送付する場合には、二人の職員でかならずダブルチェックを行っている。なるべくFAXは使わないようにしているが、使わざる得ないときにも二人で番号を確かめ合ってから送っている。結果的に誤送付はゼロであった。

## 2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>①自立した日常生活が継続して行えるよう、個人の意欲を引き出し、自発的な動機付けを行える実現可能なケアマネジメントを実施する。</li> <li>②利用者の主体性を尊重し、適切な介護予防サービスが受けられるよう、関係機関との連絡調整や支援を行う。</li> <li>③居宅介護支援事業への委託依頼後も担当者と共にケース内容に応じて役割分担をしながら利用者が積極的に介護予防に取り組めるよう支援を行う。</li> <li>④新型コロナウイルスの流行の影響により外に出る機会が減る高齢者がフレイルに陥ることを予防する取組を行う。</li> </ul>	利用者が住み慣れた場所で自分らしい生活を送れることを目標に起きつつ、新型コロナウイルスの感染状況に配慮しながら、医療、介護、地域の社会資源を活用した自立支援指向のケアマネジメントを実施する。
利用料金・実費負担	なし	なし
職員体制	5名(保健師、社会福祉士、主任介護支援専門員各1名・プランナー2名)	3名
契約者数	170件	80件

## 3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標			

実施体制	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金・実費負担			
職員体制			
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和4年度「横浜市すすき野地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	19,018,344	205,000	19,223,344	19,223,344	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	0	0	0	10,600	△ 10,600	
横浜市による運営支援	0	296,000	296,000	296,000	0	物価高騰の影響を踏まえた横浜市による運営支援
雑入	0	0	0	13,054	△ 13,054	
印刷代	0	0	0	0	0	
自動販売機手数料	0	0	0	6,264	△ 6,264	
その他	0	0	0	6,790	△ 6,790	
その他	0	0	0	0	0	
収入合計	19,018,344	501,000	19,519,344	19,542,998	△ 23,654	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,442,344	0	11,442,344	10,492,408	949,936	
本俸	9,711,644	0	9,711,644	6,232,957	3,478,687	
社会保険料	1,110,700	0	1,110,700	787,640	323,060	
手当計	427,000	0	427,000	3,245,768	△ 2,818,768	
健康診断費	70,000	0	70,000	51,739	18,261	
勤労者福祉共済掛金	0	0	0	174,304	△ 174,304	
退職給付引当金繰入額	123,000	0	123,000	0	123,000	
その他	0	0	0	0	0	
事務費	2,666,000	0	2,666,000	1,842,995	823,005	
旅費	5,000	0	5,000	1,279	3,721	
消耗品費	1,500,000	0	1,500,000	383,310	1,116,690	
会議ठी費	10,000	0	10,000	3,443	6,557	
印刷製本費	50,000	0	50,000	176,799	△ 126,799	
通信費	150,000	0	150,000	359,020	△ 209,020	
使用料及び賃借料	0	0	0	21,120	△ 21,120	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0	0	0	21,120	△ 21,120	
その他	0	0	0	0	0	
備品購入費	400,000	0	400,000	0	400,000	
図書購入費	50,000	0	50,000	5,500	44,500	
施設賠償責任保険	100,000	0	100,000	139,251	△ 39,251	
職員等研修費	50,000	0	50,000	3,777	46,223	
振込手数料	30,000	0	30,000	0	30,000	
リース料	171,000	0	171,000	55,951	115,049	
手数料	100,000	0	100,000	33,986	66,014	
地域協力費	50,000	0	50,000	25,000	25,000	
その他	0	0	0	634,559	△ 634,559	
事業費	236,000	0	236,000	86,378	149,622	
運営協議会経費	42,000	0	42,000	0	42,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	194,000	0	194,000	86,378	107,622	
その他	0	0	0	0	0	
ICT整備費（追加）	0	195,000	195,000	195,000	0	
サニターボックス（追加）	0	10,000	10,000	1,274	8,726	
管理費	4,200,000	0	4,200,000	6,755,073	△ 2,555,073	
光熱水費	960,000	0	960,000	1,687,164	△ 727,164	
清掃費	960,000	0	960,000	568,326	391,674	
機械警備費	370,000	0	370,000	271,128	98,872	
設備保全費	1,510,000	0	1,510,000	784,944	725,056	
空調衛生設備保守	170,000	0	170,000	52,140	117,860	
消防設備保守	160,000	0	160,000	69,520	90,480	
電気設備保守	220,000	0	220,000	34,760	185,240	
害虫駆除清掃保守	60,000	0	60,000	41,712	18,288	
駐車場設備保全費	0	0	0	0	0	
その他保全費	900,000	0	900,000	586,812	313,188	自動ドア保守点検費、エレベーター保守点検費
共益費	0	0	0	0	0	
その他	400,000	0	400,000	3,443,511	△ 3,043,511	
修繕費	474,000	0	474,000	53,249	420,751	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税	0	0	0	0	0	
消費税	0	0	0	0	0	
印紙税	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	131,949	△ 131,949	横浜市ルート回収費
支出合計	19,018,344	0	19,018,344	19,558,328	△ 539,982	
差引	0	501,000	501,000	△ 15,328	516,328	

自主事業費 収入	0	0	0	10,600	△ 10,600	
自主事業費 支出	194,000	0	194,000	86,378	107,622	
自主事業 収支	△ 194,000	0	△ 194,000	△ 75,778	△ 118,222	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	6,264	△ 6,264	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	21,120	△ 21,120	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	△ 14,856	14,856	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和4年度「横浜市すすき野地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	24,785,129	0	24,785,129	24,785,129	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000	0	154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,802,000	0	5,802,000	5,802,000	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	0	0	0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	0	0	0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	0	0	0	0	0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代	0	0	0	0	0	
自動販売機手数料	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
収入合計	30,741,129	0	30,741,129	30,741,129	0	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	27,549,000	0	27,549,000	26,342,483	1,206,517	
本俸	23,381,358	0	23,381,358	10,218,696	13,162,662	
社会保険料	3,617,642	0	3,617,642	3,294,936	322,706	
手当計	0	0	0	12,366,269	△ 12,366,269	
健康診断費	15,000	0	15,000	37,721	△ 22,721	
勤労者福祉共済掛金	0	0	0	424,861	△ 424,861	
退職給付引当金繰入額	535,000	0	535,000	0	535,000	
その他	0	0	0	0	0	
事務費	1,300,000	0	1,300,000	1,758,260	△ 458,260	
旅費	100,000	0	100,000	30,534	69,466	
消耗品費	200,000	0	200,000	205,326	△ 5,326	事務用品等
会議随い費	50,000	0	50,000	0	50,000	
印刷製本費	50,000	0	50,000	114,634	△ 64,634	
通信費	150,000	0	150,000	417,436	△ 267,436	電話インターネット
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
備品購入費	270,000	0	270,000	232,871	37,129	
図書購入費	30,000	0	30,000	28,710	1,290	
施設賠償責任保険	150,000	0	150,000	70,561	79,439	
職員等研修費	50,000	0	50,000	10,265	39,735	
振込手数料	30,000	0	30,000	2,981	27,019	
リース料	100,000	0	100,000	17,381	82,619	介護保険ソフト等
手数料	70,000	0	70,000	50,748	19,252	
地域協力費	50,000	0	50,000	75,000	△ 25,000	地域行事参加費
その他	0	0	0	501,813	△ 501,813	
事業費	1,558,000	0	1,558,000	827,117	730,883	
協力医	630,000	0	630,000	504,000	126,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	152,000	0	152,000	66,391	85,609	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000	0	154,000	143,122	10,878	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	322,000	0	322,000	20,104	301,896	
その他	300,000	0	300,000	93,500	206,500	チームオレンジ
管理費	480,000	0	480,000	915,363	△ 435,363	
光熱水費	200,000	0	200,000	448,486	△ 248,486	
清掃費	73,000	0	73,000	151,074	△ 78,074	業務委託
機械警備費	125,000	0	125,000	72,072	52,928	
設備保全費	82,000	0	82,000	208,656	△ 126,656	
空調衛生設備保守	20,000	0	20,000	13,860	6,140	
消防設備保守	15,000	0	15,000	18,480	△ 3,480	
電気設備保守	20,000	0	20,000	9,240	10,760	
害虫駆除清掃保守	27,000	0	27,000	11,088	15,912	
駐車場設備保全費	0	0	0	0	0	
その他保全費	0	0	0	155,988	△ 155,988	自動ドア保守点検費、エレベーター保守点検費
共益費	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	35,075	△ 35,075	横浜市ルート回収費
修繕費	126,000	0	126,000	14,154	111,846	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税	0	0	0	0	0	
消費税	0	0	0	0	0	
印紙税	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
支出合計	31,013,000	0	31,013,000	29,857,377	1,155,623	
差引	△ 271,871	0	△ 271,871	883,752	△ 1,155,623	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	628,000	0	628,000	229,617	398,383	
自主事業 収支	△ 628,000	0	△ 628,000	△ 229,617	△ 398,383	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和4年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名: 横浜市すすき野地域ケアプラザ

R4年4月1日～ R5年3月31日

(単位: 千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	5,485	5,626	-141	5,490	4,448	1,042	9,936	11,919	-1,983			0			0
	その他	0	60	-60	0	0	0	937	932	5	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0			0
	横浜市による運営支援	0	60	-60			0	0	60	-60			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他	0	0	0	0	0	0	937	872	65			0			0
	<b>収入合計(A)</b>	<b>5,485</b>	<b>5,686</b>	<b>-201</b>	<b>5,490</b>	<b>4,448</b>	<b>1,042</b>	<b>10,873</b>	<b>12,851</b>	<b>-1,978</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
支出	人件費	0	0	0	0		0	8,144	8,601	-457			0			0
	事務費	0	0	0	0		0	2,335	3,319	-984			0			0
	事業費	0	0	0	0		0	87	407	-320			0			0
	管理費	0	0	0	0		0	0	0	0			0			0
	その他	4,201	4,339	-138	4,201	4,339	-138	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0			0
	消費税	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0			0
	介護予防プラン委託料	4,201	4,339	-138	4,201	4,339	-138	0	0	0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	<b>支出合計(B)</b>	<b>4,201</b>	<b>4,339</b>	<b>-138</b>	<b>4,201</b>	<b>4,339</b>	<b>-138</b>	<b>10,566</b>	<b>12,327</b>	<b>-1,761</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
	<b>収支 (A) - (B)</b>	<b>1,284</b>	<b>1,347</b>	<b>-63</b>	<b>1,289</b>	<b>109</b>	<b>1,180</b>	<b>307</b>	<b>524</b>	<b>-217</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。



令和4年度 自主事業計画書・報告書

<p>■ 事業</p> <p>1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業</p> <p>3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）</p> <p>6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）</p>	<p>■ 事業の性質</p> <p>1：優先的に取り組みが求められる事業</p> <p>2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業</p>	<p>■ 主な対象者、従たる対象者</p> <p>1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児</p> <p>4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者</p> <p>7：その他</p>
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	すすき野カレッジ	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	ロコモ予防・口腔ケア・栄養・メンタルケアを通じて心身の健康づくりの取組のきっかけづくりにつなげる 認知症・成年後見制度・片付け・エンディングノート等、早めにシニアライフに向けての備えを考えるきっかけづくり	1:高齢者		ハマトレ(5/27)・オレオレ詐欺(6/24)・口腔ケア(7/22)・栄養(8/26)・身元保証(9/23)・成年後見制度(10/28)・口腔ケア(11/25)・片付け(12/23)・ロコモ予防(1/27)・メンタルケア(2/24)・エンディングノート(3/24)	11	115
2	地域介護予防活動支援	平成28年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護予防に資する住民主体の活動の場の育成。 元気づくりST活動を通して介護予防活動に繋がるよう、知識の普及啓発をおこなう。	5:地域		健康チェック(5/9)・握力測定会(6/2・9/9)・ハマトレ講座(6/)・すすき野デポー認知症勉強会(7/27)・元気づくりST講座(10/27・1/13)	9	150
3	介護者のつどい(ケアラズカフェ)	平成28年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	高齢者の権利擁護のリスクとなる「虐待」防止の為、ケアプラザなどにまだ繋がっておらず、ご家庭にて介護をしている潜在的ニーズに着目。ZOOM参加や開催日を変えて、仕事をしている方、つききりでケアをされている方など参加しやすい場の提供により介護者支援の充実し、高齢者の権利擁護へつなげる。	5:地域		介護者のつどい お薬に悩まない(5/18)・コミュニケーション(7/14)・日常生活との両立(9/13)・介護者のメンタルケア(11/14)・日常生活との両立パート2(1/14)・夜間帯の介護(3/15)	6	23
4	マネサボRoom	令和2年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	ケアマネジャー支援として、地域の情報や制度間の隙間となるちょっとした知識を得られる場(包括カンパレンス)	6:事業者		生活Coとインフォーマル情報・介護予防プランちよこつ相談(5/17)・障害制度(7/19)・成年後見制度の理解(12月)・安心センターと生活支援体制整備事業(11/15)	5	23
5	引きこもり支援事業(すすき野庵)	令和3年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	若竹大寿会「わかたけケアラボ」の取り組みの一環として期間限定開催する。 こどもから高齢者、障害者までを含めた幅広い層を対象とした相談支援が「埋没」することへの解決策としての実験的試みとして「ひきこもり相談」を実施し、制度の谷間に取り残されている人を支援につなげることを目的とする	5:地域		ひきこもり相談(毎週木曜午後)	27	49
6	ビブリオバトル	令和4年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	読書活動を通じて、知的好奇心の向上(介護予防)と仲間作りをおこなう。	5:地域		ビブリオバトル(5/7、5/21)	2	30
7	障害機関とケアプラザ連絡会	令和元年度	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	障害機関と包括、区との連携 顔の見える関係づくり、情報交換、課題の共有	6:事業者		年2回(6/30、2/28)	2	22
8	お薬相談inすすき野地域ケアプラザ	令和3年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	近隣の方が、気軽に相談できる場を提供し、身近に相談できる場所としてのイメージの向上。また、ケアプラザと藤ファーマシー・青葉区薬剤師会の連携力の向上を図る。	5:地域		毎月第1火曜	9	4
9	IT応援団	令和3年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	LINEやZOOMでつながり違りができるように近い方を学ぶ デジタルボランティア育成	1:高齢者		LINE講座(5/31)、Facebook講座(6/12)、たまりんばLINE講座(10/7,10/21,11/18)	7	69
10	サロン情報交換会	令和2年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	新しい生活様式でのサロン開催方法の最新情報を届ける等を行い、地域活動が継続できるよう支援していく。 新しい生活様式でのサロン開催方法を共有できること 情報交換を通じて顔の見える関係が構築できることを目標にする	5:地域		コロナ禍で地域活動をつづける工夫(6/29)	1	14
11	認知症プロジェクト(やさしい街あざみ野プロジェクト)	令和2年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	認知症理解の普及啓発をおこなう チームオレンジとしてステップアップ講座をおこなう	5:地域		チームオレンジとしてステップアップ講座をおこなう。40代からはじめる認知症予防講座(7/16)、キャンドルホルダーワークショップ(8/16、22)、認サボ養成講座・VR体験(9/1)、長谷川医師と五島シズさん対談(9/11)、共読講座(9/24)	11	399
12	地域のお宝動画配信	令和2年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	中里地区を対象に、地域の大切な物や活動を動画に残す。地域の人材発掘をおこなう	5:地域		黒須田芍薬園の動画を撮影する	0	0
13	まぎーるプロジェクト	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	交流事業・保育園や幼稚園などの専門機関と連携した相談事業・すすき野地区社協との連携による地域のニーズ調査や繋がりのない孤立世帯への呼びかけ等、子育て世帯への総合的な支援体制を作る。	3:養育者及び乳幼児		保育園や幼稚園などと連携した相談事業。すすき野地区社協と連携した地域のニーズ調査や孤立世帯への呼びかけなど。まぎーるひろば毎月第2木曜	16	377
14	おりがみひろば	平成29年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	主に高齢者の居場所・交流・活躍の場づくりとボランティア育成	5:地域		おりがみひろば 毎月第3土曜日	13	272
15	みんなであそぼ	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域療育センターあおばと連携し、子育て広場を開催。相談の場の提供を行うとともに、子育てに関する普及啓発を行う。療育施設との連携強化を図る。	2:障害児・者		地域療育センターあおばと連携し、子育てひろばを開催し、相談の場を提供。みんなであそぼ 毎月1回金曜(4/22、5/27、6/24/22、8/26、9/30、10/28、11/25、12/16、1/27、2/24、3/24)	11	96



<b>■ 事業</b> 1：地域活動交流事業    2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）    5：共催（1と3） 6：共催（2と3）    7：共催（1と2と3）			<b>■ 事業の性質</b> 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることを ねらいとした事業		<b>■ 主な対象者、従たる対象者</b> 1：高齢者    2：障害児・者    3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年    5：地域    6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
16	子育てまち歩きツアー	令和2年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	転入してきた子育て世代を対象に、まち歩きを通じてすずき野地域を知ってもらおうと同時に、繋がりのきっかけとし、孤立防止を目的とする。きりんさんの会、区役所、すずき野主任児童員、まごーる実行委員等、多くの団体と連携し、子育て支援のネットワーク強化にも努める。	3:養育者及び乳幼児		もみの木台方面(5/30)黒須田方面(11/24)	2	24
17	中里すずき野楽笑寄席	平成29年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	主に高齢者の外出支援や笑いによる健康の促進、交流の機会の創出を目標とする。また、普段ケアプラザに来られない方にも来ていただくきっかけとする。	5:地域		寄席(7/10,11/20)	3	86
18	ポジティブエイジング座談会	令和3年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	横浜市ではよこはま地域包括ケア計画の基本目標である「ポジティブ・エイジング」を普及啓発していく。	5:地域		ポジティブエイジング座談会	2	33
19	健康づくり講演会	令和4年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	区役所と共催して住民を対象とした介護予防に資する講座を開催し、普及啓発を図る。	5:地域		9月28日区役所認知症講演会	1	11
20	高齢期のお片付けと防災備蓄・収納について	令和3年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	高齢になるにしたがって、物の量が増え片付け気力体力は減って生活に支障をきたしているケースが多いと聞く。今日からすぐに役立つ具体的なお片付けの法について学び、生前整理の意識付けと片づけられない家の予防を目的に開催。	1:高齢者		講師の調整がつかなかったため中止	0	0
21	情報ラウンジ交流	令和2年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	情報ラウンジを活用し、コロナ禍でも地域のつながりを作る。	5:地域		七夕、ハロウィーン、クリスマス、ひな祭り	1	11
22	ハートtoアート年間	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	福祉保健に関わる方々の作品を展示。制作者に作品を通して地域との繋がりを感じて頂く。さらに、地域の方にも同じ地域にいる製作者の思いを感じていただく事で、地域共生社会への1つのアプローチとしていく。	5:地域		組木絵(4/11~30) 保育園児の絵(3/20~4/10)90代めり絵(10月)アートフラワー(11月)青葉支援学校(2月)桜写真・植物めり絵(3月)	7	29
23	脳卒中の予防とサイン	令和4年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	脳卒中の正しい知識や予防的観点を知ることで生活習慣を見直し、健康寿命を延ばす。	5:地域		認知症の予防とサイン講座(6/29)	1	23
24	みんなの学習室	令和3年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	小学生対象の夏休み学習支援、困窮世帯の小学生の余暇支援や学習支援。次世代のボランティアの発掘と育成。	4:子ども・青少年		夏休み みんなの学習室(8/22,23)冬休み(1/6,1/7)	6	31
25	さわやかスポーツ体操	令和4年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	中里地区を対象にスポーツを通して、健康増進・地域のつながりづくりをおこなう。	5:地域		モルック・ベタンク(6/3)(11/21はグランドコンディション不良につき中止)	5	72
26	すずき野ゆったり体操部	令和4年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	フレイル予防。ハマトレを用いて健脚を維持していただく。貸室利用団体や福祉施設事業所と連携し、体操の講師やお手伝いをしていただき安全の確保をはかりつつ、地域の助け合いや共生を目指す。	1:高齢者		ハマトレ(10/22, 11/22, 12/22, 1/22, 2/22, 3/22)	3	28
27	嶮山小学校放課後キッズクラブ余暇支援事業	令和4年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	コロナ禍で地域とのつながりが希薄化している小学生と、ケアプラザにてポッチャを行っている登録団体の協力を得て多世代交流の機会を支援する。	4:子ども・青少年		夏休み中(7/29)に実施。小学校内の学童保育キッズクラブに参加している児童に団体の協力を得てポッチャ体験をおこなった。	1	88
28	障害機関連携ポッチャ	平成13年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	障害を持っている当事者と男性の地域参加を目標に、普段地域と関わりが持たにくい両者の地域参加の可能性を検証する。	2:障害児・者		10/13予定延期	0	0
29	郷土料理を作ろう	令和4年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	地域の小学生の保護者を対象に21年続く事業。繋がりの持ちにくい中里地区と大場地域ケアプラザ、青葉区社会福祉協議会、青葉区役所との繋がりが強化にも努める。	5:地域		9/14リハーサル、10/13料理教室	1	14
30	ヘルスメイト共同事業	令和4年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	ヘルスメイトと連携し地域住民に向けた、食を通じた健康づくり。	1:高齢者		食生活改善企画 2022/10/26	1	11
31	お葬式セミナー	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	包括のケース(ゴミ屋敷)の方で、樹木葬に関心のある方に向け、葬儀のお話と生前整理(断捨離)について入れてもらうことで、片付けに対する関心を持っていただく事とネットワークの構築につなげる。	1:高齢者		9月30日お葬式セミナー	1	0
32	中里地区民生委員学習会	令和4年度	6:共催(2と3)	2:発展させるねらい	中里地区の民生委員を対象に成年後見制度認知症についてVR体験も含めた学習会	5:地域		成年後見制度と認知症VR体験学習会(9/2)	1	15

<b>■ 事業</b> 1：地域活動交流事業    2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）    5：共催（1と3） 6：共催（2と3）    7：共催（1と2と3）			<b>■ 事業の性質</b> 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		<b>■ 主な対象者、従たる対象者</b> 1：高齢者    2：障害児・者    3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年    5：地域    6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
33	シニアボランティアポイント研修会	令和4年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	シニアボランティアポイント講習会をきっかけにボランティア活動への意欲、参加者の増加につなげる。	1：高齢者		当館にてシニアボランティアポイント講習会(10/16)を開催	1	3
34	すすき野地区食支援連携	令和4年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	フードバンク回収事業を通して、地区社協との連携力の向上や、ケアプラザに来ていただくきっかけづくり。貧困層への関心を地域としてもっていただく。	5：地域		ケアプラザにて寄贈品の受付回収(12/15、16)	2	77
35	おりがみボラ	令和4年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	おりがみをツールとした交流の場の創出。おりがみを折ることで、外出の機会や社会参加、介護予防につなげる。	5：地域		毎月22日	6	78
36	青葉支援学校連携事業	令和4年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	支援学校の方にケアプラザに来ていただくことで障害分野の理解の促進につなげる。	2：障害児・者		青葉支援学校の学生が課外活動の一環としてケアプラザを訪問(11/30)。学生の発表とボランティアからの出し物で交流事業とする。	6	264
37	すすき野中学校職業体験	令和4年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	中学生の職業体験受け入れ。地域ケアプラザの仕事の説明、事業の見学、団体との交流を通して福祉の仕事への関心を持ってもらえるよう働きかける。	4：子ども・青少年		すすき野地域ケアプラザにて職業体験(11/29,11/30)	3	94
38	クリスマスワークショップ・コンサート	令和4年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	多世代交流	5：地域		クリスマス松ぼっくり飾りのワークショップと子ども向け、大人向けのバイオリンとギターアンサンブルコンサート(12/11)	1	60
39	青葉カノン	令和4年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	区域のケアプラザ、福祉事業所、ボランティア団体、当事者の交流を目的としてレントの会が主催して令和元年から実施。	2：障害児・者		青葉台東急スクエアにて、コンサート、リベルタアート展、マルシェ(12/8、9)ケアプラザは両日ともマルシェの統括を担当	2	70
40	R40検討会	令和4年	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	8050問題ケースの事例検討	7：その他		毎月第3火曜日13:30～15:00開催	12	60
41	すすき野健康スタイル	令和4年	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	ウォーキングポイントアプリの活用講座	5：地域		ウォーキングポイントアプリの活用講座(3/25)	1	16
42	ポールウォーキング講座	令和4年	7：共催(1と2と3)	2：発展させるねらい	ポールウォーキングを体験してフレイル予防を意識してもらおう。	1：高齢者		ポールウォーキング座学(3/16)	2	31